

かわちながのプラスチックごみゼロ宣言

プラスチックはその機能性や経済性から、わたしたちの生活になくてはならないものとして普及しています。その一方で、適正に処理されなかったプラスチックが河川などから海に流れ出ることにより、海の環境や生態系に悪影響を与え、近年、地球規模の問題として危惧されています。

河内長野市は、大阪府初の AA 類型指定河川となった石見川を含め、多くの良質な河川を有しています。今後においても、河川を美しくする市民の会をはじめ、市民と協働で河川一斉清掃などの環境保全活動に努めていくとともに、3R（リデュース・リユース・リサイクル）のさらなる推進により、適正に処理されないプラスチックごみがゼロとなるよう、自ら率先して取り組みを行うことをここに宣言します。



令和元年 8 月 19 日

河内長野市長

島田智明